

福生 高等学校 令和6年度（1学年用）教科

国語 科目 現代の国語

教科： 国語 科目： 現代の国語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ 現代の国語【大修館書店】 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上や社会生活の充実を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 時 数		
		話・聞	書	読							
オリエンテーション	教科と科目についての解説、教材・学習方法・評価について理解する。	○							1		
A 白紙 【知識及び技能】 ・言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考と言葉との関係を理解する。〔(1)ア〕 ・読書の経験が読者の考え方に大きな影響を与え得ることについて理解を深める。〔(3)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、エッセイを読み、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握する。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・問いに向かう姿勢を振り返り、自力で考えることを大切にしている。	・指導事項 言葉やコミュニケーションの基礎を知り、学びに向かう姿勢をつくる。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○				○	○	○	7	
定期考査								○	○	1	
B 水の東西 【知識及び技能】 ・比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使用する。〔(1)カ〕 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。〔(2)イ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握する。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に、学習課題に沿って、具体や抽象、対比の関係をとらえる。	・指導事項 叙述を的確にとらえる。 具体と抽象を理解し、文章の要点を的確にまとめる。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○	○				○	○	○	7
C 「動」への変化 【知識及び技能】 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使用する。〔(1)ウ〕 ・個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。〔(2)イ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握する。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで、文章の叙述を基に要点を把握し、学習課題に沿って、内容や形式について論述する。	・指導事項 叙述を的確にとらえる。 具体と抽象を理解し、文章の要点を的確にまとめる。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○	○				○	○	○	7
定期考査								○	○	1	

福生 高等学校 令和6年度（1学年用） 教科

国語 科目 現代の国語

教科： 国語 科目： 現代の国語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1組～ 7組

使用教科書：（ 現代の国語【大修館書店】 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上や社会生活の充実を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身につけるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配 時 数
		話・聞	書	読					
D 動的平衡としての生物多様性 【知識及び技能】 ・主張と論拠などの情報と情報の関係や、推論のしかたについて理解する。〔(2)ア・ウ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、本文における情報の関係に注意しながら、内容や論理の展開について叙述をもとに的確にとらえる。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整する。	・指導事項 主張と根拠、理由づけの関係をとらえる。 演繹・帰納に着目して、文章の論理をとらえる。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・主張と論拠などの情報と情報の関係や、推論のしかたについて理解している。〔(2)ア・ウ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、本文における情報の関係に注意しながら、内容や論理の展開について叙述をもとに的確にとらえている。〔C(1)ア〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	6
E 「安くておいしい国」の限界 【知識及び技能】 ・文章と図表の情報がどのような対応関係にあるかを理解する。〔(2)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において文章や図表などに含まれている情報を相互に関連づけながら内容を解釈するとともに、自分の考えを深める。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・図表を伴う文章を読むことを通して、それぞれの情報を相互に関連づけて内容を粘り強く解釈し、自分の意見を深める中で、自らの学習を調整する。	・指導事項 資料と文章の関係に注意して、情報を読み取る。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・文章と図表の情報がどのような対応関係にあるかを理解している。〔(2)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において文章や図表などに含まれている情報を相互に関連づけながら内容を解釈するとともに、自分の考えを深めている〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・図表を伴う文章を読むことを通して、それぞれの情報を相互に関連づけて内容を粘り強く解釈し、自分の意見を深める中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○	7
定期考査						○	○		1
F インターネット時代の音楽産業 【知識及び技能】 ・本文における主張と根拠の資料との関係について理解する。〔(2)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、本文の構成に注意して読み、資料援用の意図を解釈する。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元のねらいを理解し、主体的に学習活動に取り組む。	・指導事項 資料と文章の関係に注意して、情報を読み取る。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・本文における主張と根拠の資料との関係について理解できている。〔(2)ア〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、本文の構成に注意して読み、資料援用の意図を解釈できている。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・単元のねらいを理解し、主体的に学習活動に取り組んでいる。	○	○	○	6
G 作業ロボットの悲劇 【知識及び技能】 ・主張の根拠の信頼性や妥当性について、確かめたり吟味したりする。〔(2)エ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、目的に応じて文中の情報を関連付けながら内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深める。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に、自分の目的に応じた情報を文章から取り出し、自分の考えを形成したり修正したりすることに活用する。	・指導事項 目標に即して、文章から必要な情報を読み取る。 読み取った情報を活用する。 ・教材 教科書・副教材・ワークシート ・一人1台端末の活用 課題配信 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・主張の根拠の信頼性や妥当性について、確かめたり吟味したりしている。〔(2)エ〕 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、目的に応じて文中の情報を関連付けながら内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深めている。〔C(1)イ〕 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に、自分の目的に応じた情報を文章から取り出し、自分の考えを形成したり修正したりすることに活用しようとしている。	○	○	○	7
定期考査						○	○		1

